

法 学 号 外
平成 28 年 5 月 9 日

各 私 立 学 校 長
 (小・中・高・特)
各 私 立 専 修 学 校 長
各 私 立 各 種 学 校 長 } 様

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

「第7回教育 IT ソリューション EXPO」への来場について
このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。

【担当】私学振興担当 中村

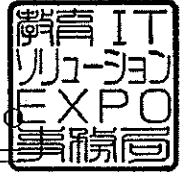
電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス: AH0007@pref.iwate.jp

平成 28 年 5 月 6 日

自治体の首長の皆様へ

教育 IT ソリューション EXPO
統括事務局長 岡部 憲士



「第 7 回 教育 IT ソリューション EXPO」への来場を関係各位にお勧めください

<会期：2016 年 5 月 18 日（水）～20 日（金）、於；東京ビッグサイト>

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

来る、2016 年 5 月 18 日（水）から 20 日（金）までの 3 日間、東京ビッグサイトにおきまして、教育分野 日本最大の専門展「第 7 回 教育 IT ソリューション EXPO (EDIX)」を開催いたします。おかげさまで、昨年 5 月の第 6 回 EDIX には全国から 27,504 名の教育関係者が来場し、会場では教育現場への IT 導入に向けた打ち合わせが活発に行われました。また、市長や町長、議員の方々も全国から多数来場され、教育現場における ICT 活用の現状について視察されました。今回は、教育現場の課題解決に役立つソリューションを持つ企業 680 社が一堂に出展するほか、新たに「みらいの学びゾーン～学び NEXT～」を設置、プログラミング教育や STEM 教育、EdTech など、各自治体が注目する最先端の教育を体験する場となります。また、つくば市長 市原 健一 氏による基調講演『ICT 活用による「学校間協働学習」が学力向上に直結！』や、日本教育情報化振興会主催の文部科学省 磯 寿生 氏による特別講演『教育の情報化の動向』など、自治体や学校が取り組む先進的な活用事例などの専門セミナーも開催致しますので、貴殿におかれましても、ICT を活用した教育環境の向上のために、本展をご利用いただけましたら幸いです。（※本展の詳しい内容に関しましては、次頁以降の資料をご参照ください。）

つきましては、スケジュールを確保いただき、ぜひとも本展へご来場いただきたく思います。また、貴自治体の教育 ICT 導入の参考にさせていただくためにも、教育委員会を始め、関係各所に本展への来場を呼びかけて頂けたら幸いです。なお、招待状をお送りさせていただきますので、来場をご希望される方は、以下の返信用紙をご利用いただき、FAX にて事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

皆様のご来場を、心よりお待ちしております。

敬具

展示会招待券のお申込 FAX 返信先：03-3344-2400

- 登録された方には、今後、DM や電子メールなどにより、弊社の展示会・セミナーの開催案内をさせていただきます。
- 弊社は個人情報について細心の注意を払っています。弊社の方針はホームページ(<http://www.reedexpo.co.jp>)をご覧ください。

貴自治体名：

TEL： E-mail： 展示会招待券希望枚数（ ）枚

送付先住所：〒

お名前：

【ご連絡先】教育 IT ソリューション EXPO 事務局/リード エグジビション ジャパン株式会社内 担当：五十嵐
〒163-0570 東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル 18F TEL：03-3349-8510
Eメール：edix@reedexpo.co.jp 公式ホームページ：www.edix-expo.jp

第7回 教育 IT ソリューション EXPO 開催概要

1. 名 称 第7回 教育 IT ソリューション EXPO
(英文標記 7th Educational IT Solutions Expo)
2. 会 期 平成28年5月18日(水)～5月20日(金) 午前10時～午後6時
3. 会 場 東京ビッグサイト 東展示棟1・2ホール/東京ファッションタウンビル (TFTホール)
(東京・有明)
4. 主 催 リード エグジビション ジャパン株式会社
(所在地 〒163-0570 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル18階)
5. 後 援 一般社団法人 日本教育情報化振興会、一般社団法人 大学 ICT 推進協議会、
公益社団法人 私立大学情報教育協会、NPO 法人 日本イーラーニングコンソシアム
6. 開催目的
 1. 学校関係者、教育委員会などが学校教育に特化した ICT 機器・システムやデジタル教材を一堂に比較・検討できる場を設けることにより、教育の情報化推進の一助とする。
 2. 学校における業務改善、児童・生徒の登下校時や災害時の安全向上に直結する製品・サービスを紹介し、健全で安全な学校経営を支援する。
 3. 障害のある児童生徒一人一人のニーズに対応した適切な教育や支援を行うための、設備・教育ツールを展示、特別支援教育の改善を図る。
 4. 教育関係者を対象に研修会を開催し、学習効果向上、学校業務の効率化、学校経営の健全化などを図る。
7. 展示内容
 - ・「学校業務支援ゾーン」：校務支援、成績管理など教職員の事務軽減につなげる様々なシステムが出展される。
 - ・「ICT機器ゾーン」：電子黒板、タブレットPC、校内LANなど、授業で使われるICT機器、視聴覚機器などのハードウェアが展示される。
 - ・「教材・教育コンテンツゾーン」：デジタル教科書、デジタル教材など、授業で使われる教材・教育コンテンツが出展される。
 - ・「セキュリティゾーン」：登下校見守り、情報セキュリティなど、児童・生徒の安全、情報漏えい対策などの製品が展示される。
 - ・「みらいの学びゾーン～学びNEXT～」：プログラミング教材、工作キット、3Dプリンタなど、STEM教育、プログラミング教育のための製品が出展される。
 - その他、「災害対策ゾーン」「特別支援教育ゾーン」「eラーニング ジャパン」。
8. 入場対象者
教育委員会、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学、塾、予備校、専門学校などの学校・教育関係者、知事、市長、区長など行政の首長、合計32,000名

9. 出展社 IT企業・教材会社など 680社 (※見込み数、平成28年1月8日現在の出展社は下記の通り)

- (株)アーテック ●(株)アールキューブ ●(株)アイアンドディ ●(株)アイ・オー・データ機器 ●(株)i GO
- (株)アイ・ディ・ケイ ●(株)IP イノベーションズ ●(株)アイ・フォスター ●アヴネット(株) ●(株)青井黒板製作所
- アオヤギ(株) ●Actiontec Electronics inc. 日本オフィス ●(株)朝日新聞社 ●(株)朝日ネット
- アジュールパワー(株) ●(株)アスコン ●(株)アップ ●(株)アテナ ●(株)アドウィン ●(株)穴吹カレッジサービス
- アバー・インフォメーション(株) ●アポロオフィスシステム(株) ●アマゾンウェブサービスジャパン(株)
- (株)アミュレット ●(株)アルク教育社 ●(株)アルゴ ●(株)アルファシステムズ ●NPO 法人 e-コンテンツ研究所
- イースト(株) ●イータイピング(株) ●eDC グループ ●(株)イー・ラーニング研究所 ●(株)イオマガジン
- (株)イトーキ ●インヴェンティット(株) ●(株)ウイネット ●ウェルダンシステム(株) ●宇宙技術開発(株)
- (株)馬印 ●梅沢技研(株) ●(株)ウルトラエックス ●(株)映像センター ●ATEN ジャパン(株) ●(株)エイブルジャパン
- (株)AHS ●(株)SRA ●(株)SRJ ●SMBC ファイナンスサービス(株) ●(株)SCC ●エス・ディ・エス(株) ●(株)エステック
- XYZ プリンティングジャパン(株) ●NEC ●NEC ネットズエスアイ(株) ●NEC フィールディング(株)
- (株)NHK エデュケーショナル ●(株)NSD ●NTT グループ ●エバ電子(株) ●(一社)FCF 推進フォーラム
- エブソン販売(株) ●(株)エフワン ●(株)MS ソリューションズ ●エムオーテックス(株) ●(株)MGIC
- エム・ティ・プランニング(株) ●(株)エル・インターフェース ●ERGOTRON INC. <アメリカ> ●(株)エルモ社
- (株)エレファンキューブ ●欧文印刷(株) ●(株)オウルテック ●(株)オープンソース・ワークショップ
- (株)沖データ ●カーデックス(株) ●(株)ガイアエデュケーション ●開隆堂出版(株) ●GAKUEN ●(株)学書
- カシオ計算機(株) ●(株)からだラボ ●(株)管理工学研究所 ●(株)キクチ科学研究所 ●(株)北島製作所
- QQ イングリッシュ ●九州 NS ソリューションズ(株) ●教育開発出版(株) ●(株)教育芸術社
- 共信コミュニケーションズ(株) ●京セラ丸善システムインテグレーション(株) ●共同印刷(株)
- (株)近畿エデュケーションセンター ●(株)空間概念研究所 ●クラスティング(株) ●Classi (株) ●(株)グラブデザイン
- くらふとわーくす(株) ●グリッドマーク(株) ●(株)クレア ●(株)グローバルキャスト ●(株)ケイアイシー
- ケニス(株) ●(株)康栄コーポレーション ●(株)好学出版 ●興和光学(株) ●(株)COSY ●(株)コースモスジャパン
- (一社)国際発音検定協会 ●寿堂紙製品工業(株) ●CoNETS ●(株)コラボ・アライアンス ●(株)コルグ ●コンバイン(株)
- (株)コンピュータムーブ ●サイレックス・テクノロジ(株) ●(株)サーティファイ ●(株)サブネット ●(株)サカワ
- さくら情報システム(株) ●(株)三省堂 ●サンワサプライ(株) ●(株)シー・エス・シー ●(株)JS コーポレーション
- (株)システム工房エム ●(株)システムディ ●(株)システムマインド ●実教出版(株) ●(株)シップ ●シナノケンシ(株)
- シネックスインフォテック(株) ●シャープ(株) ●シャープビジネスソリューション(株) ●(株)ジャスウィル
- ジュームズ ダイソン財団 ●(株)城南進学研究社 ●(株)正文舎 ●(株)進学研究会 ●神教販グループ/(株)CONNIE
- (株)新興出版社啓林館 ●(株)ジンジャーアップ ●新宿日本語学校×NTT コミュニケーションズ
- 新日鉄住金ソリューションズ(株) ●数研出版(株) ●スキルアップ(株) ●スキルアップ・ビデオテクノロジーズ(株)
- スクールボリス ●(株)ストラタシス・ジャパン ●(株)すららネット ●(株)Z会 ●(株)Z会ラーニングテクノロジー
- (株)せとうちシステム ●(株)戦略MG研究所 ●(株)創源 ●ソニービジネスソリューション(株)
- ソニーマーケティング(株) ●ソネット(株) ●(株)ソフトウエア・サイエンス ●ソフト・オン・ネット ジャパン(株)
- (株)大修館書店 ●(株)ダイセン電子工業 ●ダイナコムウェア(株) ●大日本印刷(株) ●大日本図書(株)
- (株)大和コンピュータ ●台湾立基知識科技有限公司<台湾> ●(株)タオ ●(株)タカヤコミュニケーションズ
- ダンウェイ(株) ●チエル(株) ●CHEN-SOURCE INC. <台湾> ●中央コンピューターサービス(株) ●(株)中日映画社
- (株)チョンダム・ラーニング<韓国> ●(株)ディアアイティ ●dnp denmark as<デンマーク> ●(株)ディー・オー・エス
- (株)ディーズアクト ●D2 エモーション(株) <韓国> ●(株)帝国書院 ●(株)ディスコ ●テクノシステム(株)
- テクノプロード(株) ●デジタルアーツ(株) ●(株)デジタルシーブラーニング ●(株)デジタル・ナレッジ
- デジタルハリウッド(株) ●(株)テソロ ●電子開発学園 ●電子システム(株) ●(株)デンソー ●(株)Too
- (一社)東京新技術経営総合研究所 ●(株)東計電算 ●(株)東芝 ●東芝情報機器(株) ●(株)東伸社 ●東通産業(株)
- (株)図書館流通センター ●凸版印刷(株)/ 東京書籍(株) ●トマトランド(株) ●豊田通商(株) ●トレッド(株)
- トロテック・レーザー・ジャパン(株) ●DONG GUAN RIOTOUCH TECHNOLOGY<中国> ●(株)トンボ
- (株)Night Zookeeper ●(株)ナリカ ●日学(株) ●(株)日建教育奉仕会 ●(株)ニブリック ●日本インフォメーション(株)
- (一社)日本記憶能力育成協会 ●日本事務器(株) ●日本タタ・コンサルタントシー・サービス(株)
- 日本フォームサービス(株) ●日本文教出版(株) ●日本理化学工業(株)
- NEWLINE INTERACTIVE INC. ASIA PACIFIC OFFICE<台湾> ●NINGBO KELSUN INT'L CO., LTD. <中国> ●NeoLAB(株)
- (株)ネクスト・ブレイン ●ネットフォース(株) ●(株)ネットラーニング ●(株)VERSION2 ●(株)パーソナル
- パイオニアVC(株) ●(株)パシフィックネット ●(株)パソナテックシステムズ ●(株)パッファロー ●パナソニック(株)
- パナソニックグループ ●パナソニック システムネットワークス(株) ●(株)ハブ ●(株)ビジネスネットコーポレーション
- (株)日立製作所 ●(株)日立ソリューションズ ●日立電線ネットワークス(株) ●ビデオトロン(株) ●(株)ビナヤマト
- ヒューマンアカデミー(株) ●(株)ヒューマンサイエンス ●(株)票簿会計センター ●VQS マーケティング(株)
- (株)Phoenix Consulting ●(株)フォースメディア ●フォーティネットジャパン(株) ●フォービスリンク(株)
- (株)フォトロン ●(株)フォラックス教育 ●富士ゼロックス(株) ●富士ソフト(株) ●富士通(株)
- 富士フィルムイメージングシステムズ(株) ●プラス(株) ●(株)フラッグ ●(株)フランクリン・ジャパン
- (株)PlanD ●(株)フリーフォーム ●(株)プリマジェスト ●(株)プリンストン ●(株)フルシステムズ
- Break's(株) ●(株)ブレインテック ●(株)プロシーズ ●(株)プロテック ●(株)プロビズモ ●プロメシアン(株)<イギリス>
- (株)プロンテスト ●(株)文溪堂 ●BEIJING WEICHENGYA LABORATORY EQUIPMEN CO., LTD<中国>
- ペーパーカットソフトウエア(株)<オーストラリア> ●(株)ベネッセコーポレーション ●ベリタス・アカデミー
- ペンギンシステム(株) ●北辰映電(株) ●北海道情報大学 ●(株)ホライズン ●(株)マトリックスコミュニケーションズ
- 丸善(株) ●(株)みちざね ●光村図書出版(株) ●(株)ムロコシステムズ ●(株)名大 SKY ●メーカーボット
- メディアサイト(株) ●(株)メディア・ファイブ ●Mogic(株) ●(株)モリサワ ●安川情報システム(株)
- (株)山川出版社 ●ヤマトシステム開発(株) ●ヤマハ(株) ●(株)ヤマハミュージックジャパン ●(株)佑人社
- (株)ユニティ ●ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン(同) ●(株)ユニフォトプレスインターナショナル
- (有)ラーズ・ワン ●ラインズ(株) ●(株)ラウンド ●ラッカスワイヤレスジャパン(同) ●ランサーリンク(株)
- (株)ランドコンピュータ ●リアリーイングリッシュ(株) ●(株)リオス ●(株)リクルートホールディング(株)
- 理研産業(株) ●(株)リコー/リコージャパン(株) ●理想科学工業(株) ●(株)レアジョブ ●(株)レイコム
- レゴ エデュケーション ●(株)ロボットロン<韓国> ●(株)ワッセイ・ソフトウエア・テクノロジー ……

10. 専門セミナー

つくば市長 市原 健一氏による基調講演を始め、教育現場へICTを積極的に導入している自治体や学校、教育委員会が、その事例を語る合計30セッションの研修会を開催。(プログラム抜粋は下記の通り)

【基調講演】つくば市長 市原 健一 氏

『ICT活用による「学校間協働学習」が学力向上に直結！』

5月18日(水) 11:00~12:00

ICTを積極的に導入するつくば市では、生徒が自ら学習した結果を、市内の全生徒や一般市民に対し発信、意見を交換するという試みを行っている。こうした「学校間協働学習」を進めることで良い意味での競争が生まれ、結果として様々な能力の向上に貢献している。その取組の詳細と成果について紹介する。

【基調講演】(独) 日本学術振興会 理事長/中央教育審議会 前会長 安西 祐一郎 氏

『高大接続改革とアクティブラーニングの実現—ICTをいかに活用するか—』

5月20日(金) 11:00~12:00

グローバル社会においては、主体的に学ぶ力を持った学生の育成が重要。そのために、既存の知識伝達型の教育体制を脱し、「自ら課題を発見し解決する力」を身につけることを目標とした高大接続改革が議論されている。未来の人材を育成するための教育改革について、アクティブラーニングに有効であるとされるICTの活用と絡めて提言する。

【特別講演】主催：日本教育情報化振興会 協力：リード エグジビション ジャパン株式会社

文部科学省 生涯学習政策局 情報教育課長 磯 寿生 氏

『教育の情報化の動向』

5月19日(木) 13:00~14:00

ICTを活用した教育の効果や学校におけるICT環境の整備等について説明するとともに、文部科学省における教育の情報化の推進に資する取組等、今後の展望を語る。

【1】<校務支援①>

鹿児島大学教育学系 附属教育実践総合センター 講師 山本 朋弘 氏

『すべては児童・生徒のために！～負担軽減・時間創出・学力向上の先にあるものとは？～』

5月18日(水) 13:00~14:00

【2】<ICT機器活用(タブレット)>

佐野日本大学中等教育学校・高等学校 ICT教育推進室 室長 安藤 昇 氏

『ICT導入で本当に学力は向上するの？～佐野日大附属中高の実践事例～』

5月18日(水) 15:00~16:00

【3】<自治体の取組①>

古河市教育委員会 指導課参事兼課長 平井 聡一郎 氏

『23校1400台のタブレット導入を小予算で実現～人もいない！予算もない！古河市は何をした？～』

5月19日(木) 11:00~12:00

【4】<自治体の取組②>

山江村役場 村長 内山 慶治 氏

『全国平均を大幅に上回る学力を実現！～山江村は何をしたか？～』

5月19日(木) 13:00~14:00

【5】<校務支援②>

堺市教育センター 主任指導主事 浦 嘉太郎 氏

『校務支援にもタブレットを活用する「新堺スタイル」』

5月19日(木) 15:00~16:00

【6】<デジタル教科書の標準化>

信州大学 学術研究院 教育学系 教授 東原 義訓 氏

『学習者用デジタル教科書は教室に何をもちたらすのか？』

5月20日(金) 11:00~12:00

【7】<特別支援教育>

大分県立別府支援学校 教諭 岡本 崇 氏

『生活や学習を支え、成長を実感できるタブレットの活用』

5月20日(金) 11:00~12:00

【8】<ICT支援員>

江戸川区役所 教育委員会 事務局 教育推進課 課長 柴田 靖弘 氏

『106校を7人のICT支援員で盤石にサポート』

5月20日(金) 13:00~14:00

【9】<ICT機器活用(電子黒板)>

仙台市教育局 学校教育部 教育指導課 情報化推進係/指導主事 大内 司朗 氏

『埃をかぶっていませんか？電子黒板の活用を進めよう！』

5月20日(金) 15:00~16:00

…… など
以上